

【新型コロナウイルス感染症対策マニュアル】

沖縄県高等学校文化連盟小倉百人一首かるた専門部

1 感染防止のための基本的考え方（対象：主催者、出場者、来場者）

- ① 密閉空間（換気の悪い密閉空間である）
 - ② 密集場所（多くの人が密集している）
 - ③ 密接場面（互いに手を伸ばしたら届く距離での会話や発声が行われる）
- 上記の3つの条件（いわゆる「3つの密」）のある場では、感染を拡大させるリスクが高いと考えられるため、それらの環境の発生を極力防止し、感染回避に徹底して取り組む。

2 入場時の体調チェック及び受付・ポリシー周知・手指消毒・手洗い

- ① 体調チェック
 - 【生徒、部顧問、引率責任者及び大会関係者】
 - ・非接触式体温計による検温
 - 【その他来場者】
 - ・非接触式体温計による検温
 - ・次の該当する場合は、入場を許可しない。
 - ア) 37.5度以上の発熱がある場合
 - イ) 咳・咽頭痛などの風邪症状（軽度なものを含む）がある場合
- ② 受付：接触を防ぐため入場管理を行う。
- ③ 行動ポリシー周知：施設利用上の留意事項を作成し、参加者に配布し周知徹底する。
- ④ 手指消毒・手洗い：受付に設置した手指消毒液や液体石けんによる手洗いを徹底する。
- ⑤ 入場：以上④までを行った者は、入場を許可する。
- ⑥ 入場時の留意事項：受付では、参加者の間隔（1m、できれば2m）に留意する。

3 主催者による適切な環境管理

【生徒、部顧問、引率責任者及び大会関係者に対して】

- ① 基本的な感染対策（咳エチケット、手指消毒、手洗い）を徹底する。
- ② 手指消毒ができるよう消毒液を設置する。
- ③ 換気の悪い密閉空間にしないよう、1試合ごとに、15～20分程度の換気を行う。
- ④ 読手と競技者の間に十分な距離（5m以上）を確保する。
- ⑤ 体調不良者の待機場所を確保する。

【その他来場者に対して】

- ① 基本的な感染対策（咳エチケット、手指消毒、手洗い）を徹底する。
- ② 手指消毒ができるよう消毒液を設置する。
- ③ 原則として、プログラムの手渡しは行わず、データ提供とする。
- ④ 控え室への出入りを禁止する。

4 体調不良者への対応

- ① 大会期間中に、発熱等のかぜの症状を訴える生徒または関係者がいた場合は、待機場所に待機させるとともに保護者に迎えを依頼する。
- ② 必要と認めた場合は、速やかに医療機関及び保健所等へ連絡し、指示を受ける。

6 関係者との連携体制の構築

【施設管理者】

- ① 施設の感染リスクの評価とそれに基づく開催の可否を検討する。
- ② 使用施設の利用規定、ガイドラインを確認し、それに応じる。
- ③ 感染対策（消毒、トイレ、清掃、飲食等）の確認をする。
- ④ 体調不良者の待機場所の確認をする。
- ⑤ 舞台、音響、照明等の機材や備品等の取扱いの確認をする。

【保健所】

- ① 開催場所、施設のある地域における保健所等と連携体制を整える。

7 事後フォロー

- ① 収集した個人情報、目的達成のために利用し、法令に基づく場合または本人の同意がある場合を除き、他に利用及び提供することがない旨を明記する。
- ② 参加者、来場者のリストは、県の関係条例等に準じて管理するものとする。